

フレッシュアップコミュニケーション

東京学芸大学附属竹早中学校同窓会

'09・5

2009年(平成21年)5月31日発行
〒112-0002 東京都文京区小石川4-2-1
東京学芸大学附属竹早中学校内
同窓会会长 古谷顯史郎

ご挨拶 六十期卒新会員を迎えて



同窓会会长 古谷 顯史郎

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝にて、ご活躍の事と存じます。

今年は、六十期の新会員を迎えて、会員数は約一万一千名になりました。本

会報は、九千通を発行させて頂きました。これからも、皆様のご協力を頂き、母校とのより密接な連帯を目指して、活動を行っていきたいと考えております。

本年は、一期生卒業六十年目となる節目の年でもあります。七月四日(土)に開催されます総会時の懇親会は、幹事である三十一年期の皆様の下、色々と趣向を凝らした会を催しますので、多くの会員の方々に出席して頂きたいと思っております。

母校では、生徒の成長に合わせた新カリキュラムの研究を行つております。本研究は、現在、小中一貫、中高一貫教育等で注目されている活動であり、今後の教育に一石を投じる様になる事が期待されております。このような幼小中一貫校である竹早キャンパスが、益々発展される事を希望しております。

同窓会の黎明期であつた五十年前の日本を顧みますと、岩戸景気の真っ只中で、「所得倍増」、「三種の神器」という様な事が思い出されますが、今の日本人が忘れ去つた熱い物があつたような気が致します。その当時の実質経済成長は9%程度、経済規模は、現在の九十分の一、平均給与は、月二万円程度、人口は約九千七百万人の時代がありました。この五十年間を見ても、山あり谷ありが繰り返され、現在に至っております。

最近の社会は、アメリカ発の世界同時不況という負の国際化とも言える大波にのみ込まれておりますが、六十期の新会員が

社会人になる頃には、新しい二十一世紀の世界が見え始めていると思われます。この様な時期に、青春時代の入り口に立つた中学校生活を、今一度思い出して、将来について考える事も大事な事だと思います。

我々の母校も、将来を担う現役生徒諸君が、益々、「自由・規律・調和」を三位一体とし、「明るさ・楽しさ・真剣さ」という伝統を受け継いだ中学校生活を送つてもらいたいと、切に希望致しますと共に、同窓会として母校の発展に、協力していきたいと考えております。

最後になりましたが、中学校の先生方、関係者並びに、会員の皆様方の、今後共さらなるご支援ご鞭撻を、お願ひ申し上げますと共に、会員の皆様方のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせて頂きます。

同窓会60年記念企画

Big1 : 楽天イーグルス社長 島田享と
日本舞踊家 花柳基が語る
「日本生存システム」(パネルディスカッション)
本紙4・5ページをご覧下さい。

Big2 : 大bingo大会
ipod、DS etc 総額20万！ 豪華景品!!

Big3 : 団塊世代コンパ
60才以上の方、参加無料

日時：平成21年7月4日(土) 総会14:00～14:30
懇親会14:30～16:00

会費：一般2000円・高校生大学生1000円

出欠：同封のハガキにて6月20日までにご返信下さい

◎来年度次期総会担当幹事は昭和56年卒業の第32期生です

学校長挨拶

—しおり

「附属中学校の栄光」を 拝読して—



学校長 山崎謙介

表題にあ
ります。葉は

過日、本同
窓会副会長

の田中元次
さま（同窓

2期生）が本校にいらした折に届け

てくださいました。

長職にあられた鹿沼景揚先生による

御著書「『奇跡』の教育」（1983

年、日本教文社刊）の一部を抜き出

したものですが、草創期のご苦労や

輝かしさも垣間見え大変参考になり

ました。鹿沼先生は実は私が学芸大

学に赴任した昭和48年には地学教室

の教授として大学や教室の運営など

で活躍しておられた上司でした。そ

の意味で私は奇縁もいうべき関係

といえます。栄によれば、鹿沼先生

が校長職を勤められたのは30代であ

つたとのこと、現在の感覚では信じ

られないほどの若さです。先生は若

いときからある信仰をお持ちになり、

その教えに従い生徒や教員の皆さん

に接しておられたようです。人間

はすべて神の子。という考え方から、
先生は生徒や教員を信じ、また愛し
ておられました。もちろん中学生と
いうのは思春期を迎える難しい時期
ですから、その行動もヤンチャなこ
とばかりであり、そのことは當時も
今も変わることはありません。いく
つかのトラブルをめぐるいきさつが
記されていますが、いつも生徒を信
じ、また愛する気持ちで接しておら
れ、ことを解決していく様の記述は
感動的ですらあります。私にとって、
これから経営の指針にしたいと思
っております。

おわりになりますが、昨年度から
本年度にかけて、本校において人事
の異動が少なからずありましたので
ご報告申し上げます。まず退任の先
生ですが永年本校の教育に従事され
大きな貢献をされた国語科の川崎正
夫先生が退任されました。また、数
学科の田中義久、井部利亮先生がそ
れぞれ附属世田谷小学校、都立東高
等学校に転出されました。替わりに
新しく赴任された先生方は数学科で
は鈴木裕、小野田啓子、小岩大
の3人の先生方、国語科の堀内泰
先生、理科の鈴木一成先生になりました。
また国語科の森顕子先生が交
流人事で附属小金井中学校に出向に
なり、先方から石井健介先生が來
れました。

部活動等の近況報告

副校長 西原口伸一



窓会より部
活動援助金
毎年、同

のご寄付を
いただいて
おり厚く御

礼申し上げます。

昨年度は、卓球台、サッカーゴー
ルネット、剣道防具や、人間クラブ
のそば包丁、演劇部のビデオカメラ
等を購入させていただきました。

また、一昨年は、バレーボールネ
ット、トロンボーン、ホルン、ブラン
ンドネット、スーパーネットなどを
購入することができました。お陰様
で年々部活動が充実しております。

昨年度の実績の一部を紹介させて

いただきますと、サッカー部は4附

属戦大会優勝、文京区大会3位。バ
スケットボール部は、国立大附属戦

準優勝。バレーボール部は国立大附

属大会優勝、文京区大会優勝、第4

ブロック大会6位、都大会出場。水

泳部は、文京区民水泳大会で50m背

泳1位、平泳ぎ1位、200mフリ

ー1位。山下藍奈さんが高飛

込全国中学校水泳大会5位、JOC
全国ジュニアオリンピック水泳大会
出場、世界ジュニア選手権大会（ド
イツ）に出場。卓球部は4附属戦卓
球大会男女とも団体優勝、男子シン
グルス優勝、女子シングルス優勝、
文京区大会3位、文京区研修大会団
体1位。

また、文化系のクラブでは、「人
間クラブ」の活動の様子が雑誌で取
り上げられたり、めざましテレビ
「学ナビ」で火おこしやそば打ち、
紙すきなどの活動の様子が紹介され
ました。

また、第52回日本学生科学賞にお
いて松井秀人君が科学技術担当大臣
賞を受賞しました。生徒の活躍や成
果をたたえるため、全校集会では毎
回表彰式が行われております。後輩
の活躍に、エールを送つていただけ
たらと思います。

昨年度の生徒の総数は510名。

年度当初の調査では文化系・運動系
の部活動に加入している生徒の総数
は510名を超えていました。今後
とも、生徒が生き生きと活躍する部
活動のために、ご支援をたまわりま
すようどうぞよろしくお願ひ致しま
す。

同窓会ホームページをご活用下さい。
<http://www.takayama-jhsdousoukai.net/>

新任挨拶

鈴木裕

はじめまして。数学科の鈴木裕と申します。東京都公立中学校に25年間、私立中学校高等学校に2年間勤務し、縁あって今年度から本校にお世話になることになりました。できるだけ早く本校に慣れ、自主性を尊重する素晴らしい校風を継承・発展させることができるように、微力ながら尽力する所存ですので、よろしくお願ひ申し上げます。

生徒たちとともに、充実した日々を送りたいと思っています。

小野田啓子

はじめまして。本年度、新しく竹早中学校の一員になりました、堀内泰です。

堀内泰

愛知県岡崎市の公立中学校より赴任しました小岩大です。数学科を担当します。素直で、明るく、元気いつけの子どもたちと温かな職員の方々とともに、伝統ある竹早中学校に勤務し、学べることを誇りに思います。この出会いに感謝し、謙虚な心で、子どもたちのため、竹早中学校のためにがんばりたいと思います。よろしくお願ひいたします。

小岩大

鈴木一成です。

担当教科は理科で、専門は宇宙プラズマ物理です。学生の時は人工衛星(Cluster, GEOTAIL等)を使つて、宇宙空間からオーロラの観測とデータ解析をしていました。

授業では、生徒の皆と一緒に実験や観察を行い、自然現象の面白さをひとつでも多く伝えていきたいと思います。

一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願ひします。

石井健介

はじめまして。附属小金井中学校から人事交流で参りました。

これまで自動車で通勤していました

昨年まで、東京都の公立中学校で12年間勤務しておりました。まだ竹早中学校がどんな学校なのか手探りの状態ですが、この学校の近辺は都内にしては緑も多く、落ち着いた環境にあると思います。学校の敷地内にある木々のように、生徒達が真っ直ぐに大きく育つためのお手伝いを、微力ながら頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

鈴木一成

今年度から竹早中に赴任しました

退任挨拶

竹早中学校で経験させていたいたことを胸に、授業実践や研究についての研鑽を積んでいきたいと思ひます。ありがとうございました。

川崎正夫

27年間、竹早中学校で教師生活を送ったことを幸せに思っています。私の人生の半分近くがこの竹早につたわけです。そのうちの半分は古い校舎で、あと半分は新校舎でした。

田中義久

昨年度から、2年生の学年付きとして竹早中学校でお世話になりました。1年という短い間でしたが、子どもたちからたくさん元気をもらいました。1年という短い間でしたが、子供たちからたくさん元気をもらいました。1年間でした。PTAや保護者の皆様からも様々なお心遣いをいただき

私たちが担当します！



白石 英行
・鳩山邦夫文部・労働大臣秘書を経て、現文京区議会議員3期生

白石 「こんにちは。竹早中学校を卒業して29年、なかなか同期会もできず、45歳になろうとしています。今回、竹中の同窓会総会担当年次なので、多くの幼なじみに声をかけさせていただこうと思っています。が、実際みんな何をやっているかもわからない状況でもありますので、我が年次で活躍している、経済界から島田君と文化界から常磐君、そして昨年副校長になった西原口先生との語らいを通じて、同窓生に興味をもつて頂こうと思いますのでよろしくお願ひ致します。

一同 「はーい！」

白石 「では始めに、どんな生徒だったか自己評価をしていただけますか？」

島田 「最初の英語の授業でつまずいて、それから英語嫌いに。友達たちが塾などに行つてしまつたり勉強をしていることも知らずに、毎日ゲームセンターで遊び呆けてばかり。結局勉強についていけずに授業中はいつも寝ていて、成績は学年でピリカブービー。全く勉強をしない子供でした。周りの友達はそんな自分をどのように見ていましたのでしょうかね（笑）。逆に知りたいです。



「黒塚」於 国立劇場



白石 英行

常磐 「雨が降ると学校へ行きたくなくなってしまうような、お世辞にも模範生とは言えない、生意気な、家では全く勉強しない生徒でした。白石 「そうそう、そうでした。私たちは決して勉学に励むタイプでなかつたよね。あれから卒業してどうしてたの？」

島田 「大学受験が嫌でエスカレーター式の私立高校に進学しようと思いました。よほど勉強が嫌で受験に恐怖感を持っていたのでしょうかね。実際に高校では自分で学費を稼がねばならない家庭環境になつていきました。よほど勉強が嫌で受験に恐怖感を持っていたので、同窓生に興味をもつて頂こうと思いまして」と答えた。



常磐 基

白石 「今、今の仕事を目指した理由は？」

島田 「大学卒業後にリクルート社に入社し、企業の仲間探しをしていました。社会人2年半で就職した会社を退職し4人の仲間と事業を起こします。インテリジェンスという人材サービス会社なのですが、創業11年目に株式を上場しその1年後に自分の新たな道を探すべく退任しました。4年間ほど個人で事業投資を行つていたのですが、その間に友人となつた三木谷氏からプロ野球会社の経営を依頼されて引き受けたというのが縁です。従つて目指した訳ではなく、今回の仕事はご縁ということでしょう。花柳（常磐）基

『31期生が語る！日本生存システム！？』



花柳（常磐）基
・人間国宝である花柳壽樂に師事し、日本舞踊家に。芸術選奨文部大臣新人賞・文部大臣奨励賞など受賞

今年の同窓会総会は和



島田 亨
・楽天株式会社 取締役 常務執行役員
兼 CMO 株式会社楽天野球団
代表取締役社長 兼 オーナー



島田 亨

白石：どんぐローバル化が進む中、日本人のアイデンティティがより重要となつていくように思います。人が豊かであるためには文化が不可欠であり、だからこそ伝統文化を大切にしています。

島田：いか（できれば遠くない将来に）組織ではなく、個人として表現ができる仕事をゼロから始めてみたい。建築・デザイン、茶の湯、写真、etc.いろいろなことに興味があります。

白石：今まで生きてきて、様々な事がありましたよね。その経験から人生に必要な事はなんだと思いませんか？

島田：大切な家族、本当の友人、そしてエンジニアで生きる時間だと思います。

白石：夢を持つこと！確固たる意志をもって、焦らずたゆまず怠らず。初一念です。

白石：この続きを、同窓生皆さんのが参加を頂いて、総会当日にパネルディスカッションで行いました。

西原口：西原口先生、技術科を教えて私たちに何かコメントして下さい！

西原口：生徒は、様々な可能性を持つている。というのは本当！！人生の様々な体験と周囲の友人、プラス思考と粘り強い行動力が、人生の扉を開けてくれたんだと感じましたよ。

白石：最後に、竹早中学校に感謝する事は何？

常磐：母が日本舞踊家でしたので、生まれた時から身近に日本舞踊があり、例えば言葉を覚えていくのと同じように踊りが身につき、好きなのはもちろんですが、自分自身を形成する主軸となっていました。

白石：環境の違いがあるにせよ、がんばってきましたね。では、今後のそれぞれの分野はどうですか？

島田：現在は東北楽天ゴールデンイーグルスを経営する株式会社楽天野球団の代表取締役以外に、中継電話・IP電話サービスを提供するフュージョン・コミュニケーションズという電話会社の代表取締役、そして結婚情報サービスを提供するオーネット社の代表取締役、また楽天株式会社の中ではインターネット広告事業、インターネットリサーチ事業、人材事業を担当しています。今後の注力していく事業はネット広告関連事業と電話事業だと思います。

常磐：どんどんグローバル化が進む中、日本人のアイデンティティがより重要となつていくように思っています。

島田：いか（できれば遠くない将来に）組織ではなく、個人として表現ができる仕事をゼロから始めてみたい。建築・デザイン、茶の湯、写真、etc.いろいろなことに興味があります。

白石：今まで生きてきて、様々な事がありましたよね。その経験から人生に必要な事はなんだと思いませんか？

島田：大切な家族、本当の友人、そしてエンジニアで生きる時間だと思います。

白石：夢を持つこと！確固たる意志をもって、焦らずたゆまず怠らず。初一念です。

白石：この続きを、同窓生皆さんのが参加を頂いて、総会当日にパネルディスカッションで行いました。

西原口：西原口先生、技術科を教えて私たちに何かコメントして下さい！

西原口：生徒は、様々な可能性を持つている。というのは本当！！人生の様々な体験と周囲の友人、プラス思考と粘り強い行動力が、人生の扉を開けてくれたんだと感じましたよ。

白石：最後に、竹早中学校に感謝する事は何？

白石：母が日本舞踊家でしたので、生まれた時から身

近に日本舞踊があり、例えば言葉を覚えていくのと同じように踊りが身につき、好きなのはもちろんですが、自分自身を形成する主軸となつていました。

白石：環境の違いがあるにせよ、がんばってきましたね。では、今後のそれぞれの分野はどうですか？

島田：現在は東北楽天ゴールデンイーグルスを経営する株式会社楽天野球団の代表取締役以外に、中継電話・IP電話サービスを提供するフュージョン・コミュニケーションズという電話会社の代表取締役、そして結婚情報サービスを提供するオーネット社の代表取締役、また楽天株式会社の中ではインターネット広告事業、インターネットリサーチ事業、人材事業を担当しています。今後の注力していく事業はネット広告関連事業と電話事業だと思います。

常磐：どんどんグローバル化が進む中、日本人のアイ

デンティティがより重要となつていくように思っています。人が豊かであるためには文化が不可欠であり、だからこそ伝統文化を大切にしているなくてはと思っています。

島田：いか（できれば遠くない将来に）組織ではなく、個人として表現ができる仕事をゼロから始めてみたい。建築・デザイン、茶の湯、写真、etc.いろいろなことに興味があります。

白石：今まで生きてきて、様々な事がありましたよね。その経験から人生に必要な事はなんだと思いませんか？

島田：大切な家族、本当の友人、そしてエンジニアで生きる時間だと思います。

白石：夢を持つこと！確固たる意志をもって、焦らずたゆまず怠らず。初一念です。

白石：この続きを、同窓生皆さんのが参加を頂いて、総会当日にパネルディスカッションで行いました。

西原口：西原口先生、技術科を教えて私たちに何かコメントして下さい！

西原口：生徒は、様々な可能性を持つている。というのは本当！！人生の様々な体験と周囲の友人、プラス思考と粘り強い行動力が、人生の扉を開けてくれたんだと感じましたよ。

白石：最後に、竹早中学校に感謝する事は何？

島田：あんなに勉強をしていなくても、うるさく言わずに放置してくれていたことでした。でも、本当に自分で考える環境を提供してくれた学校だと思っています。感謝しています。

常磐：芸は人なり。芸を極めていくことは人を磨いていくこと。人を磨くには人との縁、絆がなくてはならない大切なものと思いますが、友達を、人を大事にする心を教えてくれたのが竹早です。先日、芸術選奨文部科学大臣賞を頂きました。私が今日こうしてあるのは、根幹に竹早の心がるからと感謝と共に思っています。

白石：今まで生きてきて、様々な事がありましたよね。その経験から人生に必要な事はなんだと思いませんか？

島田：大切な家族、本当の友人、そしてエンジニアで生きる時間だと思います。

白石：夢を持つこと！確固たる意志をもって、焦らずたゆまず怠らず。初一念です。

白石：この続きを、同窓生皆さんのが参加を頂いて、総会当日にパネルディスカッションで行いました。

西原口：西原口先生、技術科を教えて私たちに何かコメントして下さい！

西原口：生徒は、様々な可能性を持つている。というのは本当！！人生の様々な体験と周囲の友人、プラス思考と粘り強い行動力が、人生の扉を開けてくれたんだと感じましたよ。

白石：最後に、竹早中学校に感謝する事は何？

RAKUTEN
EAGLES



西原口 伸一
・竹早中学校 副校長



宮城球場で

同窓会の六〇年前

同窓会副会長 田中 元次

本年、私たちの同窓会は、一期生が昭和25年3月に卒業してから六〇年目の年にあたる。したがって、その六〇年の歴史は豊富なはずである。しかし、そもそも同窓会設立の経緯をはじめ、竹早・追分が並立した同窓会草創期（昭和25年（1期）～昭和29年（5期））から昭和52年母校創立30周年記念行事の協議に加わるまで、その間の活動については、文書は言わずもがな口承の類いでも確たる記録は見当たらない。

ついてはこの機に、事実を確かめておかなければとの思いから、一期から7期までの竹早・追分が並立した当時同窓会に関わりがあったと思われる方々に聞き取りをさせていただいた。皆さんのお答えは謹な記憶からのものであったが、ともかく貴重なサジェスチョンをいただき、本稿をすすめることにいたった。

まず、同窓会活動のスタート時期を探る手がかりとして、昭和29年6月に会員相互の交友をつなぐ命綱ともいえる「会員名簿」（1期～5期収録・ガリ版刷り）が発行されている。次いでその翌昭和30年5月に、同様ガリ版刷りで1期～6期を収録した「会員名簿」が発行され、ここに「東京学芸大学附属中学校同窓会会則」が収載されていて文書になった会則が初めてお目見えする。この会則の第五章附則第二十三条に「本会則は昭和三十年五月日から実施する」とあり、月日が空欄になっている

ことに注目される。因に最新の「会員名簿（2007）」（2000年7月7日発行）に収載の「東京学芸大学附属竹早中学校同窓会会則」を見ると、第29条「本会則は昭和30年3月から実施する。」とあり、同様に月日が空欄になっていて、明らかに昭和30年に定めた会則が引き継がれているものと判断できる。

このように会員名簿の発行、会則の策定が、竹早と追分が合併した昭和29年4月以後であると確かめられることから、これをもって同窓会の組織が整備され本格的な活動の開始はこの時期であると推察できる。

さらについこのことは母校創立50周年記念事業で刊行された記念誌「1947～1997／それぞれの時代・新しい出発」（平成9年11月15日発行）に収載されている「歴代同窓会役員」の会長欄に、昭和29年度大内靖夫（竹早1期）、昭和30年度小川寿夫（竹早1期）、昭和31年度宇田川治宣（追分1期）……以下略……の氏名が並んでいるが、昭和25年～昭和28年は欄そのものがなく、したがって会長ほか全役員の名がないことからもさきの推察は合点できるのではないかだろうか。

まずは、同窓会活動のスタート時期を探る手がかりとして、昭和29年6月に会員相互の交友をつなぐ命綱ともいえる「会員名簿」（1期～5期収録・ガリ版刷り）が発行されている。次いでその翌昭和30年5月に、同様ガリ版刷りで1期～6期を収録した「会員名簿」が発行され、ここに「東京

7期生を含めて1期～7期卒業生で同窓校友会の形で活動が続いているという。

ヨミ・そして、みんなに愛されていたキヨミ……

ここでお断りになるが、当初同窓会六〇年を振り返り、同窓会の歩み、事業・活動報告をする予定であったが、与えられた紙幅をすでに超してしまい、拙い検証のみにおわり恐縮至極であるが、いずれ機会があれば責任を果たしたいと思う次第である。

さようなら、大橋先生

27期 小首 昭彦

昨年九月大橋清水先生が亡くなられたと

いう報せを聞き、本当に大きな衝撃を受けました。

その瞬間、中学時代の灰色のジャンパーを着た大橋先生の毅然とした姿や、三年前に同窓会総会の後行つた同期会で、照れながらフォーケダンスを踊っていた大橋先生の人懐っこい笑顔が走馬灯のように思い出されました。

大橋清水先生は昭和四十年より竹早中学に奉職され、平成四年に副校长として退任されまるまで、二十八年にわたり竹中の生徒に多大な影響を与え続けました。特に私たち二十七期は、大橋先生が四十代前半といいう最も脂の乗り切った（一番怖かった？）時期に、学年主任・担任と生徒とともに学校生活を送りました。今、少し

思ひ出すだけでも私たちにとって大橋先生（愛称キヨミ）は、いつも口を尖がらせていたキヨミ・生徒の不満をよそに毎週作文を書かせていた日々を懐かしく思い出すようになった。

自分が、最近皆さんと笑つたり叱つたりしてしかたがなかつた。

今迄常に前を向いて歩いてきた自分、振り返つて感傷にひたることを好みなかつた同窓会の体制はとらず、竹早においてはあつたか。聴き取りでお答えいただいた話をもつて総合すると、両校ともきちんとし

た同窓会の性格をもつ校友会「たかむな会」が卒業後もその延長で同窓生連帯の役目を果たし、追分は合併前に入学した6期生

（5期）まで竹早と追分が並立していた時代、それぞれの同窓会はどのような様子であつたか。聴き取りでお答えいただいた話

をもつて総合すると、両校ともきちんとし

た同窓会の体制はとらず、竹早においては

あつたか。聴き取りでお答えいただいた話

をもつて総合すると、両校ともきちんとし

た同窓会の体制はとらず、竹早においては

あつたか。聴き取りでお答えいただいた話

をもつて総合すると、両校ともきちんとし

平成21年度 予算案 (自 平成21年4月1日) 至 平成22年3月31日)

平成20年度 会計報告 (自 平成20年4月1日) 至 平成21年3月31日)

収入の部(円)	支出の部(円)
I 前年度繰越 7,868,931	III 本年度支出 3,580,000
内訳	内訳
定期預金 3,000,000	同窓会会報発行費(1) 1,200,000
普通預金 788,868	総会開催費 700,000
郵便貯金 3,979,333	常務理事会費 60,000
小口現金 100,730	総務費 100,000
	文書事務費 20,000
	郵便連絡費 120,000
	慶弔費 60,000
II 本年度収入 3,455,000	卒業記念品代 120,000
内訳	クラブ活動援助金 400,000
新入会員会費 1,650,000	名簿修正・追録費 100,000
同窓会活動支援寄付金 300,000	ホームページ作成・維持費 200,000
	同窓会60年記念お祝い 500,000
	差引残高 7,743,931
維持会費 1,000,000	IV 次年度繰越 7,743,931
総会・懇親会会費 100,000	内訳
預金利息 5,000	定期預金 3,000,000
名簿売上 400,000	普通預金 1,000,000
	郵便貯金 2,000,000
	小口現金 1,743,931
合計 11,323,931	合計 11,323,931

収入の部(円)	支出の部(円)
I 前年度繰越 6,734,361	III 本年度支出 2,702,617
内訳	内訳
定期預金 3,000,000	同窓会会報発行費(1) 1,303,669
普通預金 2,724,717	総会開催費 294,343
郵便貯金 786,495	常務理事会費 58,829
小口現金 223,149	総務費 100,669
	文書事務費 5,010
	郵便連絡費 111,380
	慶弔費 51,500
II 本年度収入 3,837,187	卒業記念品代 111,500
内訳	クラブ活動援助金 400,000
新入会員会費 1,700,000	名簿修正・追録費 98,767
同窓会活動支援寄付金 532,000	ホームページ作成・維持費 166,950
	差引残高 7,868,931
維持会費 1,190,000	IV 次年度繰越 7,868,931
総会・懇親会会費 105,000	内訳
預金利息 11,187	定期預金 3,000,000
名簿売上 299,000	普通預金 788,868
	郵便貯金 3,979,333
	小口現金 100,730
合計 10,571,548	合計 10,571,548

注:(1)送料を含む。

創竹会からのご報告とお願い

創竹会会長 二瓶 好正

同窓会会員の皆様には平素より創竹会活動にご協力頂き、心より感謝申し上げます。本誌の紙上をお借り致しまして皆様に創竹会の現況につきご報告申し上げ、また今後のご助力をお願い申し上げます。

創竹会は皆様の母校竹早中学校の教育後援会として、平成13年1月に発足致しました。したがいまして、本年で9年目を迎えています。本会は、竹早中学校の在校生の保護者の皆様を正会員とし、同窓会の皆様や正会員OBならびに退職された竹早中学校の先生方等からなる賛助会員から構成されています。また、皆様ご承知の通り、創竹会では竹早中学校における教育研究を支援する目的で、会員の皆様の会費ならびにご寄付を頂き、その果実を奨学寄付金ならびに教育研究活動補助金として母校へ提供し、竹早中学校の教育・研究活動に貢献する事を使命としております。

創竹会は設立以来、実質8年間でおよそ1億7300万円の寄付および助成活動を行ってきたこととなります。また、平成16年度より開始致しました空調設備の整備事業により、平成20年度時点での3学年12教室および特別教室9教室の空調設備を整備致しました。この結果、あと特別教室4教室の整備を残すのみとなつております。また昨年から、会計士による会計監査を行つとともに、各学期に合わせて年間を3期に分けて中間決算を行い、会計の信頼性

を高める努力をして参りました。創竹会役員の皆様のご努力もあり、着実に成果を挙げ、会運営の透明性と公正性を高める事が出来たと考えております。

創竹会は来年度で創立10周年を迎えることとります。これを機に同窓会による創竹会へのコミットメントをさらに強化して一層の発展を実現したいと考えております。同窓会の皆様におかれましては、ますますのご理解とご支援を頂けますよう心よりお願い申し上げる次第でございます。

平成20年度同窓会総会報告

30期 花崎 真理

初夏の日差しの眩しい平成20年7月5日の午後、恒例の同窓会総会ならびに懇親会が母校ランチルームで開催されました。総会では前年度の事業、会計報告、統いて今年度の事業計画、予算案が提案され、拍手をもって承認されました。

統いて行われた懇親会では、創立後間もなく入学された大先輩から卒業したばかりの初々しい高校生がお世話になった先生方が一堂に会しました。今年のアトラクションは少し趣向を変え、出席者参加型のゲームを行い、老若男女混ざつて幾つかのグループを作り、チーム対抗戦を楽しみました。何とか無事にこの報告ができるのは、お忙しい中休日に何度もお付き合いくださいました。

名簿部より

■2007年版 名簿の販売について

①同窓会総会時に販売致します。

一冊2500円

②郵送で販売致します。

同封の振り込み用紙にて、お申し込み頂きます。

維持会費20000円+名簿購入費3000円(送料込み)=50000円

■名簿の訂正について

「竹早中学校同窓会個人情報に関するガイドライン」及び「竹早中学校同窓会個人情報保護基本方針」を遵守し、提供された同窓会委員のデジタルデータを年2回更新し、同期会開催の必要に応じて各年次委員に提供しています。

書面にて反映されるのは2011年版の名簿からになりますが、次の場合に訂正を行っていますのでご連絡下さい。

①自分の住所の変更があった時

②2007年版名簿に記載誤りがある時

③友人の空欄(消息不明)をお知らせいただける時

※ご本人が掲載拒否を希望されている場合は同窓会のみの管理となります

のでご了承下さい。

連絡先・〒112-0002

東京都小石川4-2-1

東京学芸大学附属竹早中学校

同窓会名簿部 白石 英行宛

E-Mail: bunkyo@mail.ne.jp
※同窓会名簿の最後に葉書を折り込みましたのでご利用下さい。

平成20年度同窓会活動状況

同窓会常務理事会名簿

維持会費・同窓会支援
寄付金のご協力のお願い

4月10日(木)入学式出席 古谷会長・田中副会長 祝い金1万円

5月23日(金)先生方との懇親会

6月7日(土)常務理事会①

7月5日(土)総会 於ランチルーム

9月20日(土)常務理事会②

9月27日(土)運動会 古谷会長他 祝い金1万円

11月15日(土)常務理事会③

11月18日(火)中3最終保護者会にて同窓会入会説明 白石理事

12月6日(土)臨時常務理事会

1月31日(土)新年会 総会担当幹事慰労会

3月7日(土)常務理事会④

3月12日(木)卒業式予行記念品贈呈式、マグカップ贈呈 小菅理事・白江理事

3月13日(金)卒業式 古谷会長・田中副会長 祝い金1万円

顧問 二瓶 好正(7)
監事 高柳 良夫(3竹)
会長 古谷 顯史郎(13)
副会長 田中 元次(2竹)、三嶋 明(13)
総務部 高畠 正子(7)、白江 千治(26)
広報部 小菅 昭彦(27)、田中 充(29)、田上 隆深(33)
名簿部 花見喜久子(13)、白石 英行(31)
会計部 正野 敬子(19)、永井真知子(19)、石黒由香里(26)

母校PTAの文化厚生部 からのお願い

例年行われている制服等のリサイクルを左記の要領で行います。ご協力ください。

○現行の制服(男女共)、Yシャツ、ブランウス、ネクタイ、リボン、ベストなど。

○運動会(9/26)、同窓会総文研当日(10/30、31)も受け付けます。

運動会では下校庭へ行く階段下に回収箱を設置します。

○竹早中学校事務室宛の郵送・宅配でもお願いします。

会計部より

編集後記

今年も新たなフレッシュアップを同窓生の皆様に無事お届けすることができ、ほつと胸を撫で下ろしています。特に今号は同窓会六十年記念号として、六十年の永きにわたる同窓会の移り変わりを、同窓会の中副会長に回顧していただきました。その間、学校を取り巻く状況は激変し、また学校自体も大きく変わってきたようです。

私は恐縮ですが、この三月に同窓会よりの記念品を贈呈するため、母校の卒業式に出席いたしました。久しぶりに見る後輩たちは相変わらず男女の仲がよく、とても元気一杯のようでした。たとえ時代は移り変わっても、変わることのない竹早の生徒たちの素直な姿を見て、心から安心いたしました。

同窓会経費は、入会金、維持会費、寄付金その他の収入金をもってこれにあてる(同窓会会則第22条)。20年度の支出は二七〇万円、収入は三八四万円でした(20年度会計報告参照)。収入内訳は、入会金一七〇万円、維持会費一一九万円、寄付金五三万円、その他四二万円でした。維持会費は、卒業後7年以降経過した社会人を対象にしています。維持会費は毎年2000円です。同窓会総会時に販売致します。

同封の払込取扱票をご利用下さい。払込人住所氏名欄の住所・氏名・卒業期の記入をお忘れなく。(毎年払込み下さい。)